

ホームページ ダイレクトアクセス

障害者の雇用支援



「ホームページ ダイレクトアクセス（障害者の雇用支援）」をご利用いただくと、当機構が行う「障害者の雇用支援」に関する主要な事業や各種支援ツール、参考資料など役立つ情報に直接アクセスすることができます。

1. 障害者の方への支援

⇒ クリック

障害者の就職の促進と職場定着を図るために、障害者の多様なニーズに対応した職業リハビリテーションサービスを提供しています。

地域障害者職業センター

⇒ クリック

- 各都道府県において関係機関との密接な連携のもと、次のような専門的な職業リハビリテーションサービスを提供しています。

⇒ 職業相談・職業評価	⇒ 職業準備支援
今後の就職活動の進め方や職場への定着、職場復帰に関する相談や助言、情報提供を行っています。	就職、職場適応に必要な職業上の課題の把握とその改善を図るための支援、職業に関する知識の習得、対人対応力などの向上を図る支援を行っています。
⇒ ジョブコーチによる支援	⇒ 職場復帰支援（リワーク支援）(PDF 2MB)
知的障害者、精神障害者などが円滑に職場に適応できるよう、ジョブコーチを事業所に派遣し、障害特性をふまえた支援を行っています。	うつ病などで休職中の方に対して、主治医・事業所と連携しながら職場復帰を支援します。

⇒ 利用者の声 (PDF 4MB)

国立職業リハビリテーションセンター、国立吉備高原職業リハビリテーションセンター

⇒ クリック

- 一般の職業能力開発校などでの受け入れが困難な職業訓練上特別な支援を要する障害者の方（以下「特別支援障害者」といいます。）を全国から積極的に受け入れて、主に1年間の職業訓練と就職支援を行っています。

2. 事業者の方への支援

⇒ クリック

障害者雇用に関する相談・援助、障害者雇用納付金、調整金・報奨金、助成金の支給、障害者職業生活相談員資格認定講習の実施、各種資料の情報提供などを行っています。

地域障害者職業センター

⇒ クリック

- 障害者雇用に関する事業者のニーズや課題を分析し、必要に応じ「事業者支援計画」を作成して、雇い入れ、職場適応、職場復帰などに向けた助言・援助やジョブコーチ支援などの専門的な支援を体系的に行っています。

障害者雇用納付金、調整金・報奨金の支給

⇒ クリック

- 障害者雇用に伴う事業者間の経済的負担の調整を図るために、法定雇用率未達成事業者から障害者雇用納付金を徴収するとともに、法定雇用率を超えて障害者を雇用する事業者などに対する障害者雇用調整金・報奨金の支給を行っています。

障害者雇用に関する助成金

⇒ クリック

- 障害者を新たに雇い入れたり、障害者の雇用を継続するために、作業施設や設備の改善をしたり、障害者個々の障害特性に配慮した職場環境を整備するなど、適切な雇用管理をするための費用の一部を助成しています。

中央障害者雇用情報センター

⇒ クリック

- 特例子会社の経営などの経験や、障害者の雇用促進に役立つ就労支援機器に関する資格を有する障害者雇用エキスパートが、障害者の雇用についての相談・援助を行っています。また、就労支援機器の無料貸し出しなどを行っています。

各種資料等の情報提供

⇒ クリック

- 障害者雇用に関わる役立つ情報をご紹介します。

⇒ はじめからわかる障害者雇用～事業者のためのQ&A集～

障害者雇用を進めるにあたり職務の選定や労働条件の検討、職場環境の整備などについて不安や悩みを抱える事業者のために、関連情報や具体的方策をご紹介します。

⇒ 障害者雇用マニュアル（コミック版）

障害者雇用に関する問題点の解消のためのノウハウや具体的な雇用事例を、障害別にコミック形式でご紹介しています。

⇒ 職場改善好事例集

障害者の雇用管理や雇用形態、職場環境、職域開発などについて事業所が創意・工夫して実践している取組みを、テーマ別にとりまとめてご紹介しています。

⇒ 障害者雇用事例リファレンスサービス

障害者の雇用、雇用継続、または職場復帰にあたって直面する課題の解決方法として参考となる事例をご紹介します。

また、平成28年4月から事業主に義務づけられた「合理的配慮の提供」に関する事例もご紹介しています。

⇒ [ともに働く職場へ ～事例から学ぶ 発達障害者雇用のポイント～](#)

実際の企業における発達障害者の雇用事例を通して、発達障害者とともに働く職場をつくるための様々なノウハウについて動画でご紹介しています。

⇒ [定期刊行誌「働く広場」](#)

最新の雇用好事例や関連する分野の情報を中心に、身近な障害者雇用問題を取りあげた啓発誌「働く広場」を毎月発行しています。

3. 障害者雇用を支援する関係機関の方などへの支援 [⇒ クリック](#)

職業リハビリテーションについての技術的な助言・援助を行っているほか、専門職員の養成・研修などを行っています。

[地域障害者職業センター](#) [⇒ クリック](#)

- 障害者就業・生活支援センターなどの関係機関に対して職業リハビリテーションに関する技術的な助言・援助を行うほか、関係機関の就業支援担当者を対象に「就業支援基礎研修」を実施し、効果的な職業リハビリテーションを実施するために必要な基本的知識・技術などの習得を進めています。

[障害者職業総合センター](#) [⇒ クリック](#)

- 職業リハビリテーションサービスの基盤整備と質的向上を図るため、専門職員の養成・研修を行っています。

[国立職業リハビリテーションセンター、国立吉備高原職業リハビリテーションセンター](#) [⇒ クリック](#)

- 特別支援障害者への訓練の成果をもとに、効果的な職業訓練の内容や指導技法についてマニュアルなどにとりまとめ、他の障害者職業能力開発校などへ提供するとともに、特別支援障害者向け訓練コースの設置・運営の支援に取り組むことにより、障害者職業訓練全体のレベルアップを図っています。

4. 障害者雇用に関する調査・研究及び技法開発 [⇒ クリック](#)

職業リハビリテーションに関する調査や研究、技法の開発を行い、その成果について普及を行っています。

[調査・研究成果の提供](#) [⇒ クリック](#)

- 障害者の職業リハビリテーションに関する施策の充実や、関係機関での就業支援技術の向上のため、障害者を取り巻く状況や障害者施策の動向などをふまえた研究を行い、その成果をご紹介します。

[支援技法の提供](#) [⇒ クリック](#)

- 障害の重度化・多様化によりこれまでの支援技法では効果が現れにくい発達障害、精神障害、高次脳機能障害などの障害のある方に対する支援技法をご紹介します。

5. 障害者雇用に関する啓発活動 [⇒ クリック](#)

障害者雇用の促進を図るために、さまざまなイベント・啓発活動を行っています。

[アビリンピック\(全国障害者技能競技大会\)](#) [⇒ クリック](#)

- 障害のある方々が日頃職場などでつちかった技能を競う大会です。障害のある方々の職業能力の向上とその雇用の促進を図ることを目的として開催しています。

[上記の内容を含む当機構の「障害者の雇用支援」に係る情報についてはこちらをご覧ください。](#) [⇒ クリック](#)

※ この内容は平成 29 年 6 月 5 日時点のものとなります。